

参考

第1表 過去の主な風水害（昭和以降）

災害名	年月日	概要
二つの台風	昭和 10. 9.24 ～ 9.26	<p>20日に琉球の南東方面で発生し、25日に登別を通り北海道方面に去った台風と、26日に銚子沖を通過した台風により、水戸では27日迄に168耗の雨量を観測した。また、栃木県黒部では462耗の雨量を観測し、本県南部の利根川流域では大きな被害が出た。</p> <p>この二つの台風による県内の主な被害は、死者31名、重傷者7名、軽傷者105名、家屋被害（流失40、全壊30、半壊97、床上浸水3,947）、農産物被害712万円、被害総額1,057万円で、三陸沖では日本海軍第4艦隊が大損傷を被った。</p>
台風と梅雨前線	13. 6.28 ～ 7. 8	<p>6月26日に本州に接近した台風により、房総南部では顕著な不連続線が発生し、数日間停滞して関東地方は大豪雨になった。</p> <p>この時、県内の総雨量は400耗から700耗と未曾有の多さを示し、水戸では630耗、一日雨量も29日に水戸で277耗を観測し、現在までの記録となっている。</p> <p>県内の主な被害は死者45名、行方不明4名、負傷者58名、家屋被害（流失437、全壊834、半壊1,280、床上浸水39,524、床下浸水42,215、損害額5,438万円）で、その他農産物、道路、橋梁等にも大きな被害が出た。</p>
台風と梅雨前線	16. 7.10 ～ 7.12 7.19 ～ 7.22	<p>12日夜半に接近した低気圧により、水戸地方では3日間の総雨量がいずれも200耗から300耗に達し、那珂川や鬼怒川、小貝川の上流でも230耗から290耗の雨量を観測した。</p> <p>また、22日に本県を通過した台風により、19日から23日までの総雨量は水戸290耗、境443耗、鉾田399耗等と県南地方で特に多く、この2つの豪雨を合わせると、水戸では実に517耗となり、驚くべき豪雨となった。</p> <p>22日からの豪雨で、那珂川の柳河では昭和13年を上回る最高水位8.2米となり、市内の低地は那珂川、千波湖の氾濫のため、濁流に襲われた。</p> <p>県内の主な被害は次のとおり。</p> <p>(10日～12日の豪雨によるもの)</p> <p>死傷者2名、家屋被害（流失1、床上浸水201、床下浸水993）、農地被害（水田冠水8,799町歩、畑地冠水1,595町歩）、道路被害（冠水55、決壊7）、山崩れ16、堤防決壊13、橋梁流出12</p> <p>(19日～22日の台風によるもの)</p> <p>死者6名、家屋被害（流失292、全壊150、半壊113、床上浸水23,787、床下浸水24,606）、農地被害（水田冠水46,816町歩、畑地冠水21,421町歩）、道路被害（冠水488、決壊271）、山崩れ99、堤防決壊292、橋梁流出178、橋梁冠水120。</p>
台風	19. 10. 8	<p>7日夜半に渥美湾から濃尾平野に上陸し、能登半島から日本海に出た台風により、水戸では225耗の雨量を観測し、県内では日立の340耗を筆頭に200耗前後の豪雨となった。</p> <p>この台風による県内の主な被害は、死者22名、負傷者5名、行方不明1名、家屋被害（全壊7、半壊8、床上浸水22、床下浸水269）、堤防決壊20、船舶流失沈没3、田畠冠水780町歩。</p>
カスリン台風	22. 9.15	<p>台風と前線による豪雨により、明治43年、昭和13年とならぶ大災害となった。12日から15日までの水戸の総雨量は381耗で、県北、県東部及び鹿島付近では100耗から150耗程度を観測した。</p> <p>この台風による県内の被害は、死者74名、負傷者24名、家屋被害（流失194、倒壊294、半壊146、床上浸水11,996、床下浸水9,513）、農地被害（水田流出204町歩、水田冠水22,441町歩、畑地流出342町歩、水田冠水11,581町歩）、道路決壊418、堤防決壊1,111、橋梁流失180、鉄道不通83。</p>
熱帯低気圧	25. 8. 2	<p>3日夜半に勝浦付近に上陸し、新潟付近より日本海に抜けた熱帯低気圧により、水戸では南の風20米/秒、雨量145耗を観測した。</p> <p>県内では小貝川の氾濫が特に著しく、この時、取手付近に被害が集中した。</p> <p>県内の主な被害は、死者7名、行方不明3名、負傷者659名、家屋被害（全壊3,</p>

災害名	年月日	概要
		半壊 15, 床上浸水 3,932, 床下浸水 927, 非住家 704), 農地被害 (田畠流出 184町歩), 崖崩れ 3, 堤防決壊 385, 橋梁流失 123, 鉄道被害 3。
台風第22号 (狩野川台風)	昭和 33. 9.27	26日21時に伊豆半島南端付近を経て、江ノ島に上陸し、東京、下館を通り三陸沖に去った台風第22号により、水戸では120mmの雨量を観測した。 この台風による県内の被害は、死者5名、負傷者18名、家屋被害（全壊57、半壊104、床上浸水329、床下浸水1,875、非住家295）、農地被害（水田冠水6,000町歩、畑地冠水638町歩）、道路損壊134、山崩れ45、堤防決壊4、橋梁流失1。
梅雨前線	36. 6.27 ～ 6.30	梅雨前線の活動が活発になり、この前線上では各地で集中豪雨になった。 このため、水戸では2日間の総雨量が309mmに達し、土浦市外3市町に災害救助法が適用された。 県内の被害は、死者11名、行方不明1名、負傷者7名、家屋被害（流失2、全壊12、半壊21、床上浸水1,754、床下浸水6,456、非住家4,213町歩）、冠水10,440町歩、道路損壊1,025、山崩れ192、堤防決壊501、橋梁破壊・流失136、り災世帯8,392、り災者数34,624名。
台風第15号	56. 8.24	本県を縦断した台風第15号の影響により、小貝川堤防が決壊し、龍ヶ崎市外5町村約3,300haが浸水したほか全県的に被害が生じ、龍ヶ崎市に災害救助法が適用された。 21日から23日の総降水量は、日光590mm、榛名516mmで、県内では花園225mm、水戸45mm、竜ヶ崎66mmを観測した。 この台風による県内の主な被害は、軽傷4名、家屋被害（半壊46、一部破損5、床上浸水468、床下浸水939）、農地被害（水田冠水3,017ha、畑地冠水223ha）、り災世帯451、り災者1,767名で、その他公共土木施設、農林水産業施設等で、被害総額52億6,267万5千円。
台風第10号及びその後の低気圧	61. 8. 4 ～ 8. 5	台風第10号から変わった温帯低気圧の影響により、全県的に記録的大雨を観測し、4日から5日の合計雨量が花園で424mmとなったのをはじめ、県内観測所では200mmを超える雨量を記録した。 このため、県内の河川では25箇所で決壊・溢水し、水戸市外13町村に災害救助法が適用された。 この大雨による県内の被害は、死者4名、軽傷者14名、家屋被害（全壊8、半壊20、一部破損32、床上浸水6,980、床下浸水8,029）、り災世帯7,092、り災者25,400名で、その他公共施設、農産物、畜産物及び商工業に被害が生じて、被害総額は384億9,462万1千円。
台風第18号及び秋雨前線	平成 3. 9.18 ～ 9.23	台風第18号と秋雨前線の活発化により、19日を中心とした県内では200mm前後の大雪となり、19日の雨量は江戸崎233mm、竜ヶ崎224mm、鉢田214mm、日立212mm、美野里204mm、水戸200mmを観測した。 この大雨による県内の被害は、軽傷者2名、家屋被害（全壊3、半壊21、一部破損44、床上浸水419、床下浸水2,804）、り災世帯448、り災者1,433名で、その他公共施設、農産物及び商工業に被害が生じて、被害総額は146億8,067万円。
大雨	5. 11. 13 ～ 11. 14	深い気圧の谷の通過により、13日夜から14日朝にかけて県北を中心に激しい雨となり、2日間の総雨量は花園354mm、大能290mm、北茨城134mmを観測した。 この大雨による県内の被害は、死者2名、家屋被害（全壊6、半壊3、一部破損3、床上浸水67、床下浸水227）、り災世帯76、り災者226名。
台風第26号及び秋雨前線	6. 9.28 ～ 9.30	19日3時にフィリピンの東の海上で発生し、大型で強い勢力を維持したまま和歌山県南部に上陸した台風第26号と、秋雨前線により県内では大雨となった。 28日朝から30日9時までの期間降水量は、花園で359mmを記録したほか、北茨城214mm、日立180mm、水戸162mmを観測し、県西部を除いたほとんどの所で100mmを超えた。 また、花園では29日16時から17日時までの1時間に62mmの雨量を記録し、これは1979年に統計を開始して以来の第1位となった。（過去の記録 1982年4

災害名	年月日	概要
		月 15 日 58mm) この大雨による県内の被害は、家屋被害（全壊 2, 一部破損 3, 床上浸水 160, 床下浸水 776), り災世帯 159, り災者 499 名。
台風第 12 号	平成 7. 9.16 ～ 9.17	サイパン島の北の海上で発生し、父島の南西海上で超大型で非常に強い勢力となつた台風第 12 号が、17 日午後に茨城県沖合を通過したことにより、県内の降水量は少ない所で 100mm, 県南東部の多い所では、150mm から 290mm を観測した。 この台風による県内の被害は、家屋被害（半壊 1, 一部破損 39, 床下浸水 28, 非住家 26), り災世帯 1, り災者 4 名, その他公共土木施設等で被害総額 13 億 9,571 万 2 千円。
ダウンバースト	8. 7.15	梅雨前線が一時南下し、大気の状態が不安定となつた県南西部では雷雨となり、ひょうが降るとともに、下館市の川島地区と同市南部では観測史上最大級のダウンバーストが発生した。 県内の被害は、死者 1 名, 負傷者 20 名, 家屋被害（全壊 1, 半壊 31, 一部破損 1,342, 床下浸水 1), り災世帯 32, り災者 115 名で、被害総額 35 億 1,900 万円。
台風第 4 号及び 前線	10. 8.26 ～ 8.31	本州の日本海側の前線が停滞している中、台風第 4 号が父島の北西海上をゆっくり北上したことにより、関東地方では南海上から暖かい湿った空気が流入しやすく、前線活動が活発化して大雨の降りやすい状態が続いた。 この台風第 4 号と前線により、県内では雷を伴つた短時間強雨が断続的に降り、栃木県での記録的な大雨もあって那珂川などが氾濫し、負傷者や浸水などの大きな被害が出た。 県内の被害は、負傷者 10 名, 家屋被害（半壊 1, 一部破損 35, 床上浸水 445, 床下浸水 566) で、被害総額 74 億 4,416 万 3 千円。
熱帶低気圧	11. 7.10 ～ 7.16	13 日から 14 日にかけて弱い熱帶低気圧が日本の南海上に、さらには低気圧が日本海で停滞したために、県内では太平洋高気圧の縁を回る暖かい湿った気流の入りやすい状態が続き、県内各地で大雨になった。 この大雨による県内の主な被害は、家屋被害（半壊 1, 一部破損 6, 床上浸水 35, 床下浸水 83) で、被害総額 19 億 4,827 万 3 千円。
大雨	11. 10.27 ～ 10.28	発達中の低気圧が 27 日 21 時に茨城県付近を通過したことにより、本県沿岸部を中心に記録的な大雨が降り、1 時間雨量が大能, 日立, 鹿島で観測史上最大、一日雨量が鹿島で観測史上最大を記録した。 この大雨による県内の主な被害は、軽傷 1 名, 家屋被害（一部損壊 115, 床上浸水 183, 床下浸水 725, 非住家 28), 道路損壊 98, 崖崩れ 38, 河川損壊 25。
台風第 15 号	13. 9.10 ～ 9.13	南鳥島付近で発生した台風第 15 号（11 日 9 時ころの中心気圧 960hpa, 風速 30m /s) が神奈川県に上陸し、11 日 13 時から同日 17 時にかけて県内を縦断したことにより、県内では大雨となつた。 8 日 16 時から 11 日 22 時までの総雨量は、沿岸部や鹿行地域を除き 100mm を超え、特に県北山沿いや笠間では 150mm から 260mm に達し、北茨城市花園では 260mm の総雨量を観測した。 また、県内の所々で 1 時間に 20mm を超える強い雨が降り、県内主要河川では警戒水位を上回る流量を観測した。 この台風による県内の主な被害は、家屋被害（一部損壊 7, 床上浸水 5, 床下浸水 19), 停電約 13,800 軒等で、崖崩れの危険により取手市井野台では 5 世帯に避難勧告がなされた。
大雨	13. 10.10 ～ 10.11	日本海と東海道沖にあつた低気圧が発達しながら北東に進み、房総半島から鹿行地域を通過したことにより、10 日 2 時から 11 日 7 時までの総雨量は県内全域で 100mm を超え、鹿行地域を含む沿岸部や県北地域山沿いでは 200mm を超える大雨となつた。 また、低気圧の中心付近の発達した雨雲のかかった 10 日 21 時前後には、県南地域や鹿行地域では 1 時間に 20mm を超える強い雨となり、鹿嶋では 1 時間に 69mm の激しい雨を観測した。 この大雨による県内の主な被害は、家屋被害（一部損壊 1, 床上浸水 10, 床下

災害名	年月日	概要
		浸水 159), 崖崩れ 7 等。
発達した低気圧	平成 18. 10. 5 ～ 10. 7	<p>日本の南にあった台風第 16 号と台風から変わった熱帯低気圧からの湿った空気が、本州南岸に停滞していた前線に流れ込んだことから前線の活動が活発になり、前線上の低気圧が急速に発達しながら関東沿岸を北東に進んだ影響で、本県では 5 日朝から 7 日朝にかけて雨が降り続いた。</p> <p>降り始め（5 日 7 時）からの総降水量は、県北地域と鹿行地域で 200mm を超える大雨となり、北茨城市花園 262mm, 鹿嶋市鹿嶋 237mm を観測したほか、この低気圧の影響で海上では風速 25m, 海岸では風速 20m の暴風となり、水戸では 6 日夕方に最大瞬間風速 29.6m/s を観測した。</p> <p>この低気圧による県内の主な被害は、死者 8 名、行方不明者 2 名、重傷者 2 名、軽傷者 4 名、家屋被害（一部損壊 7, 床上浸水 8, 床下浸水 55）、その他公共施設、農産物被害 58 億 5,338 万円で、鹿島港沖では貨物船 1 隻が座礁した。</p>
台風第 18 号	21. 10. 8	<p>愛知県知多半島付近に上陸し、8 日 12 時ころに本県に最も接近した台風第 18 号の影響により、7 日 11 時から 8 日 11 時までの総降水量は県北地域と県央地域で 100mm を超える大雨となり、北茨城市花園 167mm, 日立市 130mm を観測した。</p> <p>また、8 日朝には龍ヶ崎市、利根町及び土浦市で竜巻が発生し、つくば市館野では最大瞬間風速 27.8m/s を観測した。</p> <p>この大雨と竜巻による県内の被害は、重傷者 4 名、軽傷者 11 名、家屋被害（半壊 34、一部損壊 222、床上浸水 1、床下浸水 19、非住家 175）、崖崩れ 4、停電 13,105、農業被害 7,408 万 1 千円。</p>

台 風

1 台風の概要

2009年の台風発生数は22個（平年26.7個），接近数は8個（平年10.8個），年間上陸数は1個（平年2.6個）で，2007年の台風第9号以来2年ぶりの上陸となりました。茨城県に近づいた台風は，第9号，第11号，第18号，第20号の4個でした。

(1) 台風第9号（8月9日から11日）本州の南海上を東進

8月9日から11日にかけて，本州の南海上を東進し，8月9日17時から10日21時までの総降水量は，北茨城で252.5mm，大能で174.5mm，花園で155.5mmを観測しました。

(2) 台風第11号（8月31日）茨城県の東海上を北上

台風第11号が関東の東海上を北上し，8月31日夜に茨城県に最も接近しました。30日6時から31日24時までの総降水量は，鹿嶋で91.5mm，鉾田で81.0mmを観測しました。

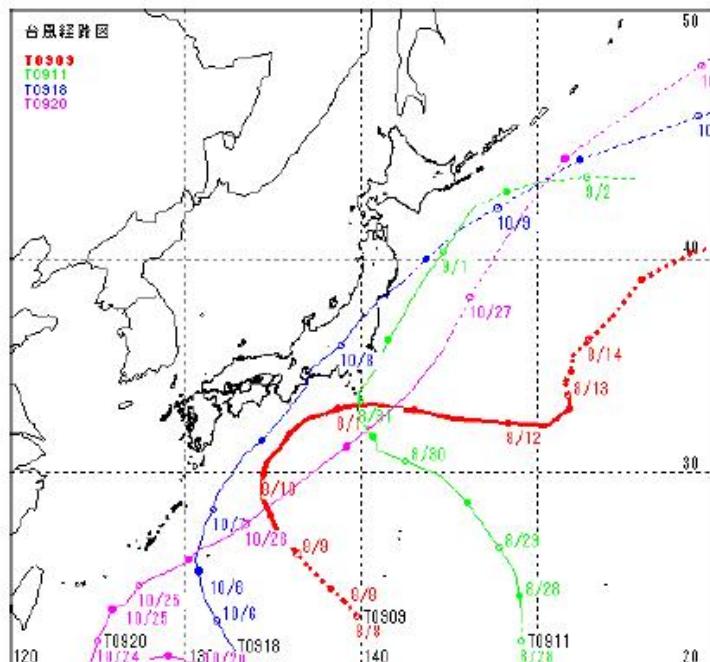
(3) 台風第18号（10月8日）愛知県から群馬県を通過

台風第18号は，10月8日5時過ぎに愛知県知多半島付近に上陸し，その後，関東地方から東北地方を北東に進み，9日には，北海道の南海上に達しました。茨城県には，8日12時頃に最も接近しました。7日11時から8日11時までの総降水量は，花園で167.0mm，北茨城で129.5mm，大能で116.5mm，日立で130.0mm，柿岡で102.5mmを観測しました。また，8日朝に龍ヶ崎市，利根町及び土浦市で竜巻が発生しました。

(4) 台風第20号（10月26日）茨城県の東海上を北上

台風第20号が関東の東海上を北上し，26日夜に茨城県に最も接近しました。26日3時から27日5時までの総降水量は，花園で165.0mm，大能で155.0mm，日立で119.0mm，鉾田で109.5mmを観測しました。

2 茨城県に近づいた台風の経路図



（「茨城県気象年報 平成21年（2009年）」より抜粋）

第2表 過去の主な地震被害

年月日	震央地名*	被　害　概　要																																																																																																		
799. 9. 18	常陸	鹿島・那加・久慈・多珂の4郡に津波、早朝より夕刻まで約15回。波は平常の汀線より1町(約110m)の内陸に達し、平常の汀線より20余町(2.2km)の沖まで水が引いた。震源地不明。																																																																																																		
818. 1. -	関東諸国	相模・武藏・下総・常陸・上野・下野等、山崩れ谷埋まること数里(1里=545m)。百姓の圧死者多数。																																																																																																		
1677. 11. 4	磐城・常陸・安房・上総・下総 (M=8.0)	上旬より地震しばしばあり。磐城から下総にかけて津波襲来。小名浜・中作・薄磯・四倉・江名・豊間などで家流倒約550(あるいは487)軒、死・不明130余(あるいは189)。水戸領内で漬家189、溺死36、船破損また流失353。房総で倒家223余、溺死246余。奥州岩沼領で流家490余、死123。八丈島や尾張も津波に襲われたという。																																																																																																		
1895. 1. 18	霞ヶ浦付近 (M=7.2)	局地的被害はそれほど大きいとはいえないが被災範囲が広い。とくに被害の大きかったのは茨城県の鹿島・新治・那珂・行方各郡と水戸(県内の被害は死者4、負傷者34、家屋の全壊37、半壊53等)で、東京の下町にもかなりの被害があった(府内の被害は死者1、負傷者31、家屋の全壊4、半壊5等)。このほか、千葉県では銚子で小被害、松戸で土蔵の落壁および亀裂あり。取手で土蔵の半壊1、土蔵壁の破損。佐原町では倒潰家屋1、その他土蔵の破損等数十。また、福島県猪苗代・群馬県佐位郡でも小被害。																																																																																																		
1921. 12. 8	龍ヶ崎付近 (M=7.0)	千葉県印旛郡で土蔵破損数か所、道路に亀裂を生ず。茨城県龍ヶ崎で墓石多く倒れ、田畠、道路に亀裂。また、栃木県芳賀郡で石垣潰れ、河内郡で壁や瓦の落下などがあった。千葉・成田・東京でも微少被害があった。																																																																																																		
1923. 9. 1	関東南部 (M=7.9)	<p>〔関東大地震〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>府県名</th> <th>死　者</th> <th>負　傷　者</th> <th>行方不明</th> <th>家屋被害</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茨　城</td> <td>5</td> <td>40</td> <td></td> <td>517</td> </tr> <tr> <td>神奈川</td> <td>29,065</td> <td>56,269</td> <td>4,002</td> <td>62,887</td> </tr> <tr> <td>東　京</td> <td>68,215</td> <td>42,135</td> <td>39,304</td> <td>20,179</td> </tr> <tr> <td>千　葉</td> <td>1,335</td> <td>3,426</td> <td>7</td> <td>31,186</td> </tr> <tr> <td>埼　玉</td> <td>316</td> <td>497</td> <td>95</td> <td>9,268</td> </tr> <tr> <td>山　梨</td> <td>20</td> <td>116</td> <td></td> <td>1,763</td> </tr> <tr> <td>静　岡</td> <td>375</td> <td>1,243</td> <td>68</td> <td>2,298</td> </tr> <tr> <td>長　野</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>栃　木</td> <td></td> <td>3</td> <td></td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>群　馬</td> <td></td> <td>4</td> <td></td> <td>107</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>99,331</td> <td>103,733</td> <td>43,476</td> <td>128,266</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>府県名</th> <th colspan="4">家　屋　被　害</th> </tr> <tr> <th></th> <th>半　壊</th> <th>焼　失</th> <th>流　失</th> <th>計(半壊除く)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茨　城</td> <td>681</td> <td></td> <td></td> <td>517</td> </tr> <tr> <td>神奈川</td> <td>52,863</td> <td>68,569</td> <td>136</td> <td>131,592</td> </tr> <tr> <td>東　京</td> <td>34,632</td> <td>377,907</td> <td></td> <td>398,086</td> </tr> <tr> <td>千　葉</td> <td>14,919</td> <td>647</td> <td>71</td> <td>31,904</td> </tr> <tr> <td>埼　玉</td> <td>7,577</td> <td></td> <td></td> <td>9,268</td> </tr> </tbody> </table>				府県名	死　者	負　傷　者	行方不明	家屋被害	茨　城	5	40		517	神奈川	29,065	56,269	4,002	62,887	東　京	68,215	42,135	39,304	20,179	千　葉	1,335	3,426	7	31,186	埼　玉	316	497	95	9,268	山　梨	20	116		1,763	静　岡	375	1,243	68	2,298	長　野				45	栃　木		3		16	群　馬		4		107	計	99,331	103,733	43,476	128,266	府県名	家　屋　被　害					半　壊	焼　失	流　失	計(半壊除く)	茨　城	681			517	神奈川	52,863	68,569	136	131,592	東　京	34,632	377,907		398,086	千　葉	14,919	647	71	31,904	埼　玉	7,577			9,268
府県名	死　者	負　傷　者	行方不明	家屋被害																																																																																																
茨　城	5	40		517																																																																																																
神奈川	29,065	56,269	4,002	62,887																																																																																																
東　京	68,215	42,135	39,304	20,179																																																																																																
千　葉	1,335	3,426	7	31,186																																																																																																
埼　玉	316	497	95	9,268																																																																																																
山　梨	20	116		1,763																																																																																																
静　岡	375	1,243	68	2,298																																																																																																
長　野				45																																																																																																
栃　木		3		16																																																																																																
群　馬		4		107																																																																																																
計	99,331	103,733	43,476	128,266																																																																																																
府県名	家　屋　被　害																																																																																																			
	半　壊	焼　失	流　失	計(半壊除く)																																																																																																
茨　城	681			517																																																																																																
神奈川	52,863	68,569	136	131,592																																																																																																
東　京	34,632	377,907		398,086																																																																																																
千　葉	14,919	647	71	31,904																																																																																																
埼　玉	7,577			9,268																																																																																																

* 震災の最も強かつた地方名

(「新編 日本被害地震総覧」より抜粋)

年月日	震央地名*	被　害　概　要																																																								
1923. 9. 1	関東南部	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">府県名</th><th colspan="4">家屋被害</th><th rowspan="2">計(半壊除く)</th></tr> <tr> <th>半壊</th><th>焼失</th><th>流失</th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山梨</td><td>4,994</td><td></td><td></td><td></td><td>1,763</td></tr> <tr> <td>静岡</td><td>10,219</td><td>5</td><td>661</td><td></td><td>2,964</td></tr> <tr> <td>長野</td><td>176</td><td></td><td></td><td></td><td>45</td></tr> <tr> <td>栃木</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td>16</td></tr> <tr> <td>群馬</td><td>170</td><td></td><td></td><td></td><td>107</td></tr> <tr> <td>計</td><td>126,233</td><td>447,128</td><td>868</td><td></td><td>576,262</td><td></td></tr> </tbody> </table>						府県名	家屋被害				計(半壊除く)	半壊	焼失	流失		山梨	4,994				1,763	静岡	10,219	5	661		2,964	長野	176				45	栃木	2				16	群馬	170				107	計	126,233	447,128	868		576,262					
府県名	家屋被害				計(半壊除く)																																																					
	半壊	焼失	流失																																																							
山梨	4,994				1,763																																																					
静岡	10,219	5	661		2,964																																																					
長野	176				45																																																					
栃木	2				16																																																					
群馬	170				107																																																					
計	126,233	447,128	868		576,262																																																					
1930. 6. 1	水戸(煉瓦塀倒る), 久慈(崖崩れ1, 倉庫傾斜1, 煙突倒壊1), 鉢田(石垣倒る), 石岡(土蔵に亀裂), 真壁・土浦(壁の剥落), 宇都宮(神社の灯籠の頭が落ちた)などの被害があった。																																																									
1931. 9. 21	<p>[西埼玉地震]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">府県名</th><th rowspan="2">死者</th><th rowspan="2">負傷者</th><th colspan="2">住　家</th><th colspan="2">非住　家</th><th rowspan="2">煙突倒壊</th></tr> <tr> <th>全壊</th><th>半壊</th><th>全壊</th><th>半壊</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茨城</td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td>2</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr> <td>埼玉</td><td>11</td><td>114</td><td>63</td><td>123</td><td>109</td><td>157</td><td>84</td></tr> <tr> <td>群馬</td><td>5</td><td>30</td><td>13</td><td>1</td><td>20</td><td>3</td><td>48</td></tr> <tr> <td>東京</td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>計</td><td>16</td><td>146</td><td>76</td><td>124</td><td>131</td><td>161</td><td>133</td></tr> </tbody> </table>						府県名	死者	負傷者	住　家		非住　家		煙突倒壊	全壊	半壊	全壊	半壊	茨城		1			2	1	1	埼玉	11	114	63	123	109	157	84	群馬	5	30	13	1	20	3	48	東京		1						計	16	146	76	124	131	161	133
府県名	死者	負傷者	住　家		非住　家					煙突倒壊																																																
			全壊	半壊	全壊	半壊																																																				
茨城		1			2	1	1																																																			
埼玉	11	114	63	123	109	157	84																																																			
群馬	5	30	13	1	20	3	48																																																			
東京		1																																																								
計	16	146	76	124	131	161	133																																																			
	※ 茨城県の非住家全壊2棟には、焼失1棟を含む。																																																									
1938. 5. 23	塩屋崎沖 (M=7.0)	被害は小名浜付近の沿岸と、内陸の福島・郡山・白河・若松付近にあった。特に郡山・須賀川・猪苗代の付近で強く、煉瓦煙突の折損、壁落、壁や道路の亀裂があった。小名浜でも同様の小被害があり、崖崩れもあった。小名浜に震後22分で小津波(83cm)が押し寄せた。福島県の被害は家屋250か所、煙突の倒折7、橋梁堤防損6、水道管破損2か所等で、茨城県でも煙突5本折損し、磯原で土蔵の倒壊1、岩代熱海・湯本・飯坂等の温泉に異常があった。																																																								
1938. 11. 5	福島県東方沖 (M=7.5)	<p>[福島県東方沖地震]</p> <p>大地震が相次ぎ余震のうちマグニチュード7前後のものは4回であった。被害は少なく浪江・福島・請戸等、県内東部の各地で小被害。塩屋崎灯台で水銀ほとんど漏れ出る。福島県で死者1、負傷者9、住家全壊4、半壊29、非住家全壊16、半壊42、その他小崖崩れ、道路の亀裂、鉄路の被害がところどころにあった。茨城・宮城両県でも微少被害。津波が沿岸を襲った。</p>																																																								
1974. 8. 4	茨城県南西部 (M=5.8)	傷者は埼玉8名、東京9名、千葉・茨城各1名、ショック死東京・茨城で各1名。震央付近で屋根瓦の落ちた家が十数件あった。																																																								
1987. 12. 17	千葉県東方沖 (M=6.7)	銚子・勝浦・千葉で震度5を観測した。千葉県で死者2名、負傷者144名、住家全壊16件、半壊102件。茨城県でも負傷者4名、住家一部損壊1,259件があった。																																																								
2005. 2. 16	茨城県南部 (M=5.3)	県内で震度5弱を観測した。石岡市・牛久市・つくば市で重傷者各1名、土浦市・総和町・利根町・藤代町で軽傷者各1名、龍ヶ崎市ではブロック塀が長さ10メートルに渡り倒壊した。																																																								
2008. 5. 8	茨城県沖 (M=7.0)	水戸市で震度5弱を観測した。常総市で軽傷者1名、下妻市6件、土浦市1件が住家一部損壊した。																																																								

* 震災の最も強かった地方名

第3表 過去の主な津波被害

(日本およびその周辺の沿岸で発生した津波)

年月日	波源地名	被　害　概　要																																																																								
1677.11.4	房総半島 南東沖 (M=7.9 ～8.2)	<p>茨城海岸から房総半島勝浦まで地震による被害多し。岩沼海岸で流失家490余、水死123。小名浜・神白・永崎で80余人おし流される。茨城海岸で潰家189、破損流船353、水死36。高神・外川(銚子)では津波で1万余の樹木倒れる。家、漁船大被害、人畜の死傷多し。房総半島東岸各地でも地震による倒家と津波による水死があった。また、青ヶ島で漁船10余流失、死者1。伊豆東岸で船4破損、田畠浸水、水死3。尾張で大潮上がり漁船破損。紀伊に津波あり。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地　名</th><th>津波の高さの推定値 (m)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮城県 岩沼海岸</td><td>3～4</td></tr> <tr> <td>福島県 小名浜・神白・永崎</td><td>3～4</td></tr> <tr> <td>茨城県 茨城海岸</td><td>2～3</td></tr> <tr> <td>千葉県 高神・外川(銚子)</td><td>4～5</td></tr> <tr> <td>房総半島東岸各地</td><td>4～8</td></tr> <tr> <td>その他 八丈島</td><td>3～4</td></tr> <tr> <td>青ヶ島</td><td>3</td></tr> <tr> <td>伊豆東岸</td><td>1～2</td></tr> </tbody> </table>	地　名	津波の高さの推定値 (m)	宮城県 岩沼海岸	3～4	福島県 小名浜・神白・永崎	3～4	茨城県 茨城海岸	2～3	千葉県 高神・外川(銚子)	4～5	房総半島東岸各地	4～8	その他 八丈島	3～4	青ヶ島	3	伊豆東岸	1～2																																																						
地　名	津波の高さの推定値 (m)																																																																									
宮城県 岩沼海岸	3～4																																																																									
福島県 小名浜・神白・永崎	3～4																																																																									
茨城県 茨城海岸	2～3																																																																									
千葉県 高神・外川(銚子)	4～5																																																																									
房総半島東岸各地	4～8																																																																									
その他 八丈島	3～4																																																																									
青ヶ島	3																																																																									
伊豆東岸	1～2																																																																									
1938.11.5	福島県沖 (M=7.5)	<p>[福島県東方沖地震] 11月30日まで津波を伴った地震は7を数えた。しかし、一連の津波による被害は発生しなかった。波源は東北～西南方向に長さ130kmとなっている。</p> <p>地震による各地の波高 (単位: cm)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>検潮所</th><th>5日17時43分</th><th>5日19時50分</th><th>6日</th><th>7日</th><th>14日</th><th>22日</th><th>30日</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>函館</td><td>5</td><td>—</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>15</td></tr> <tr> <td>八戸</td><td>24</td><td>44</td><td>14</td><td>33</td><td>—</td><td>—</td><td>19</td></tr> <tr> <td>鮎川(宮城)</td><td>104</td><td>—</td><td>126</td><td>125</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>塩釜</td><td>113</td><td>112</td><td>85</td><td>118</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>小名浜</td><td>107</td><td>79</td><td>40</td><td>50</td><td>71</td><td>29</td><td>13</td></tr> <tr> <td>田中(茨城)</td><td>42</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>祝(茨城)</td><td>88</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>銚子</td><td>28</td><td>28</td><td>14</td><td>15</td><td>12</td><td>6</td><td>—</td></tr> </tbody> </table>	検潮所	5日17時43分	5日19時50分	6日	7日	14日	22日	30日	函館	5	—	5	—	—	—	15	八戸	24	44	14	33	—	—	19	鮎川(宮城)	104	—	126	125	—	—	—	塩釜	113	112	85	118	—	—	—	小名浜	107	79	40	50	71	29	13	田中(茨城)	42	—	—	—	—	—	—	祝(茨城)	88	—	—	—	—	—	—	銚子	28	28	14	15	12	6	—
検潮所	5日17時43分	5日19時50分	6日	7日	14日	22日	30日																																																																			
函館	5	—	5	—	—	—	15																																																																			
八戸	24	44	14	33	—	—	19																																																																			
鮎川(宮城)	104	—	126	125	—	—	—																																																																			
塩釜	113	112	85	118	—	—	—																																																																			
小名浜	107	79	40	50	71	29	13																																																																			
田中(茨城)	42	—	—	—	—	—	—																																																																			
祝(茨城)	88	—	—	—	—	—	—																																																																			
銚子	28	28	14	15	12	6	—																																																																			

(「新編 日本被害津波総覧」より抜粋)

(外国の沿岸で発生した津波のうち、日本およびその周辺の沿岸に影響を与えた津波)

年月日	波源地名	被　害　概　要						
1960. 5. 23	チリ南部沖 (M=8.5)	〔チリ地震津波〕 2日前マグニチュード7.5の前震があった。震源地周辺の最大震度はVI、最大有感距離は約1,000kmである。海岸線約700kmにわたり地殻変動があった。地震による被害も甚大である。津波は太平洋沿岸各地に波及した。						
地　名		津波の高さ (m)						
(北海道) 浜中村霧多布								4.2
(青森) 八戸市鮫町種差								4.1
(岩手) 九戸郡野田町玉川								8.1
(宮城) 牡鹿郡牡鹿町大谷川								5.4
(福島) 双葉郡大久村久ノ浜								2.8
(茨城) 日立市会瀬港								3
〃 久慈港								3
東茨城郡大洗町夏海								2
鹿島郡鹿島町明石								2
(千葉) 飯岡町								3.5
(神奈川) 北条湾								1.5
(静岡) 下田								1.8
(愛知) 名古屋								1.3
(三重) 尾鷲								4.0
(和歌山) 浦神								2.4
(大阪) 岸和田								1.0
(兵庫) 州本								0.8
(徳島) 小松島								1.3
(高知) 室戸港								2.2
(宮崎) 木花海岸								3.1
(沖縄) 杉平								3.2

※ 各地の津波の高さは、各都道府県で最大の地点を抽出した。(茨城を除く)

都道府県	人　的　被　害			建　物　被　害				
	死　者	行　方　不　明	負傷者	全　壊	半　壊	流　失	床　上　浸　水	非住家　被　害
北海道	8	7	15	38	82	158	2,082	593
青森	3	—	3	24	91	8	1,476	242
岩手	58	4	206	523	709	656	3,628	1,453
宮城	45	9	641	977	1,167	434	6,035	541
福島	4	—	2	—	—	—	6	—
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉	1	—	2	—	11	—	2	3
三重	—	—	—	2	85	1	3,267	901
和歌山	—	—	—	—	—	—	920	84
高知	—	—	1	7	38	2	619	113
鹿児島	—	—	2	—	—	—	595	9
沖縄	3	—	1	19	75	—	598	—
その他	—	—	—	—	—	—	1,233	23
計	122	20	873	1,590	2,258	1,259	20,461	3,962

(「新編　日本被害津波総覧」より抜粋)

年月日	波源地名	被　害　概　要					
1960. 5. 23	チリ南部沖 (M=8.5)	都道府県	道 路 損 壊	橋 の 流 失	堤 防 決 壊	鉄 軌 道 被 害	船 舶 被 害
		北海道	3	2	3	1	223
		青 森	1	1	6	1	511
		岩 手	29	5	19	6	1,525
		宮 城	62	22	46	4	1,021
		福 島	—	—	—	—	—
		茨 城	—	—	1	—	83
		千 葉	2	1	—	—	32
		三 重	16	6	25	—	69
		和 歌 山	1	2	1	—	30
		高 知	1	1	1	9	84
		鹿児島	—	4	10	—	11
		沖 縄	6	6	—	—	7
		その他の	2	—	12	—	75
		計	123	50	124	21	3,671

(「新編 日本被害地震総覧」より抜粋)

年月日	波源地名	被　害　概　要																																						
2010. 2. 27	チリ中部沿岸 (M=8.5)	<p>[チリ中部沿岸の地震] 2010年2月27日15時34分（日本時間），チリ中部沿岸でMw8.8（気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。この地震により津波が発生し，震源に近いチリの検潮所で2mを超える津波を観測するなど，日本を含む太平洋沿岸諸国で津波を観測した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地　名</th> <th>津波の高さ (cm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>北海道太平洋沿岸東部</td><td>92</td></tr> <tr><td>青森県太平洋沿岸</td><td>84</td></tr> <tr><td>岩手県</td><td>120</td></tr> <tr><td>宮城県</td><td>106</td></tr> <tr><td>福島県</td><td>75</td></tr> <tr><td>茨城県神栖市鹿島港</td><td>89</td></tr> <tr><td>千葉県内房</td><td>69</td></tr> <tr><td>東京都小笠原諸島</td><td>43</td></tr> <tr><td>神奈川県相模湾・三浦半島</td><td>39</td></tr> <tr><td>静岡県</td><td>54</td></tr> <tr><td>愛知県外海</td><td>67</td></tr> <tr><td>三重県南部</td><td>63</td></tr> <tr><td>和歌山県</td><td>89</td></tr> <tr><td>徳島県</td><td>47</td></tr> <tr><td>高知県</td><td>128</td></tr> <tr><td>宮崎県</td><td>66</td></tr> <tr><td>鹿児島県東部</td><td>103</td></tr> <tr><td>沖縄県宮古島・八重山地方</td><td>43</td></tr> </tbody> </table> <p>※ 各地の津波の高さは，各都道府県で最大の地点を抽出した。</p>	地　名	津波の高さ (cm)	北海道太平洋沿岸東部	92	青森県太平洋沿岸	84	岩手県	120	宮城県	106	福島県	75	茨城県神栖市鹿島港	89	千葉県内房	69	東京都小笠原諸島	43	神奈川県相模湾・三浦半島	39	静岡県	54	愛知県外海	67	三重県南部	63	和歌山県	89	徳島県	47	高知県	128	宮崎県	66	鹿児島県東部	103	沖縄県宮古島・八重山地方	43
地　名	津波の高さ (cm)																																							
北海道太平洋沿岸東部	92																																							
青森県太平洋沿岸	84																																							
岩手県	120																																							
宮城県	106																																							
福島県	75																																							
茨城県神栖市鹿島港	89																																							
千葉県内房	69																																							
東京都小笠原諸島	43																																							
神奈川県相模湾・三浦半島	39																																							
静岡県	54																																							
愛知県外海	67																																							
三重県南部	63																																							
和歌山県	89																																							
徳島県	47																																							
高知県	128																																							
宮崎県	66																																							
鹿児島県東部	103																																							
沖縄県宮古島・八重山地方	43																																							

平成 21 年 主な気象災害一覧

(水戸地方気象台)

期 間	概 要	現象名	災害名	発生地域	被害状況	主な気象値
1月 10 日 ～ 12 日	南岸低気圧 と寒気流入	低温	その他 (気温害)	府県区内の 全城	スリップ事故で死者1 人、負傷者 85 人	日最深積雪:水戸 0cm (1/10) 日最低気温:館野 -4.1°C (1/12)
1月 31 日	南岸低気圧	強風	その他 (風害)	府県区内 南部	負傷者 1 人 農業被害 47,490 千円 交通・陸上運休一時不通、停電 8,500 軒	最大風向・風速:龍ヶ崎 NE15.1m/s (1/31) 最大瞬間風向・風速:龍ヶ 崎 NE24.4m/s (1/31)
4月 28 日	放射冷却	低温	霜害	局部地域 北部南部	農業被害軽微のため 被害金額算出なし	最低気温:小瀬 0.3°C (4/28) 最低気温:下館 3.1°C (4/28)
6月 1 日	上空に寒気 が入り、大 気が不安定	雷	落雷害	局部地域 南部	落雷による火災 1 棟	最大瞬間風向・風速:下館 N13.4m/s (6/1) 最大 1 時間降水量:柿岡 16.5mm (6/1)
6月 14 日	上空に寒気 が入り、大 気が不安定	雷	降ひょう害	局部地域 南部	農業被害 21,500 千円	最大 1 時間降水量:館野 19.0mm (6/14)
7月 25 日	高気圧後面 の暖湿流	波浪	沿岸波浪害	局部地域 南部	行方不明 1 人	最大風向・風速:龍ヶ崎 SSW8.5m/s (7/25) 最大瞬間風向・風速:龍ヶ 崎 SSE14.5m/s (7/25)
8月 7 日	南からの暖 湿流	大雨	浸水害	局部地域 北部南部	床上浸水 1 棟 床下浸水 60 棟 停電 5,535 軒 交通・陸上一時不通	最大 1 時間降水量:笠間 81.5mm (8/7) 最大日降水量:中野 104.0mm (8/7)
8月 10 日	台風第 9 号 からの暖湿 流	大雨	山がけ崩れ 害 浸水害	局部地域 北部南部	床下浸水 12 棟 半壊 1 棟 がけ崩れ 4 箇所 停電 855 軒 交通・陸上一時不通 農業被害 20,348 千円	最大日降水量:北茨城 156.0mm (8/10) 最大日降水量:水戸 99.5mm (8/10) 最大 1 時間降水量:北茨 城 49.5mm (8/10)
8月 31 日	台風第 11 号	強風 大雨	強風害 山がけ崩れ 害	局部地域 北部南部	負傷者 2 人 がけ崩れ 1 箇所 停電 5,967 軒 交通・陸上一時不通 農業被害 132 千円	最大瞬間風向・風速:鹿嶋 N21.9m/s (8/31) 最大日降水量:鹿嶋 74.5mm (8/31)
10月 8 日	台風第 18 号	強風 竜巻	強風害 竜巻害	局部地域 北部南部	住家・非住家の半壊や 損壊 401 棟 床上浸水 1 棟 床下浸水 20 棟 農業被害 74,081 千円	最大風向・風速:下妻 S15.9m/s (10/8) 最大瞬間風向・風速:館野 SSW27.8m/s (10/8)
11月 3 日	移動性高気 圧	強風	強風害 (じ んせん風)	局部地域 北部	負傷者 5 人	最大風向・風速:小瀬 WSW1.8m/s (11/3) 最大瞬間風向・風速:小瀬 NNW4.0m/s (11/3)

第4表 過去の大火

年月日	市長村名	原因	焼失戸数	死者	傷者	損害額(千円)	状況
天慶 2. 11. 21	新治郡石岡町	兵火	300	—	—	—	平将門常陸国守を攻めた時の付火
天正 18. 12. 1 8	〃 〃	〃		—	—	—	佐竹義宣府中を攻めた時の兵火により全町全滅
亨保 13. 3. 28	〃 〃		547	—	—	—	
天文 4. 1. 18	〃 〃		153	—	—	—	
慶長 5. 5. 28	稻敷郡江戸崎町		5	—	—	—	
天明 4. 12. 19	新治郡石岡町			—	—	—	昼八時守横町より出火富田全滅
文化 6. 2. 22	〃 〃		107	—	—	—	守木町より出火
元治 元. 10. 2 2	〃 〃	放火	50	—	—	—	波山堂染谷村へ放火により
元治元年	土浦市真鍋町	〃	60	—	—	—	天狗党が各戸に松明を使用して火を放った
元治 元. 10. 2 2	那珂郡前渡村	兵火	87	—	—	—	元治の乱
慶応 2. 12. 10	新治郡藤沢村	兵火	670～ 1,000	—	—	—	宿の西端より出火藤沢宿全焼
慶応4年	結城郡江戸村武井	〃	57	—	—	—	官軍の指示により2戸のみ残存す
明治 3. 3. 9	稻敷郡古渡村	〃	50	—	—	10	西烈風の火災詳細不明
明治 3. 2. 10	新治郡石岡町		500	—	—	—	夜若松町より出火
明治 11. 3. 17	〃 〃		320	—	—	—	中町より出火
明治 17. 5. 13	水戸市		1,200	—	—	1,150	午後8時下市七軒町より出火南風の烈風にて14日午前8時鎮火
明治 19. 12. 31	〃		1,800	—	—	2,300	正12時上市泉町4丁目より出火西南の烈風にて一部は那珂川を隔てて那珂郡柳河村中河内に延焼翌1月1日午前6時鎮火
明治 25. 10. 5	西茨城郡笠間町	御灯明	136	—	—	136	午後8時頃荒町の灯火から出火西北の烈風にて約4時間後鎮火これを恵比寿講大火と称す
旧明治 21. 12. 12	多賀郡会瀬村	風呂場の取灰の不始末	約250	—	—	6	午後3時頃出火西北の風強く焼跡の残灰まで吹き飛ばす状況で水の便も悪く全村230戸を残して焼失
明治 33. 8. 28	久慈郡久慈町		213	—	—	—	行方町より出火
明治 35. 3. 24	〃 〃		60	—	—	—	新宿町より出火
明治 35. 3. 10	東茨城郡大貫村		200	—	—	—	田山欣次方より出火
明治 39. 2. 10	新治郡志士庫村	花火	60	—	—	10	風速20mにして消防機械の不備により延焼
明治 41. 4. 22	〃 石岡町		約150	—	—	—	午後1時国分寺より出火
明治 41. 5. 21	水戸市	汽車の飛火	186	3	—	—	汽車の煙突より飛火して神崎寺の観音堂を焼失、南風の烈風にて各地に飛火午後6時頃鎮火

年月日	市長村名	原因	焼失戸数	死者	傷者	損害額(千円)	状況
明治 41.10.	東茨城郡磯浜町	かまど	280	—	—	10	西方約 10mの烈風にて夜間と水利の不便により延焼拡大
明治 42.2.19	新治郡上大津村	花火	約170	—	—	80	烈風のため焼火不能により延焼
大正 42.11.15	〃 石岡町		98	—	—	—	午後8時30分中町より出火
大正 2.4.15	鹿島郡巴村	弄火	50	1	—	60	南の風 20mにして火元より 5,6 軒先に飛火水利不便のため大火となる。
大正 3.8.3	東茨城郡磯浜町	煙草の吸殻	140	—	—	46	桂町県営大工作業所より出火昼火事のために死傷者はないが 15mの風のため大火となった。
大正 7.3.25	水戸市	汽車の飛火	496	—	—	1,787	汽車の煙突から飛火して奈良屋町から出火午後 6 時鎮火、水戸郵便局、水戸地方裁判所、水戸高等女学校、いばらき新聞社など焼失
大正 9.3.25	新治郡恋瀬町	かまど	65	—	—	135	東南の風にあおられ約 2 時間で大増の目抜きの場所みる間に焼失
大正 10.4.12	水戸市		68	—	—	780	午前 3 時柵町停車場附近より発火芝田屋支店太平館等延焼
大正 10.10.24	多賀郡磯原町		150	—	—	200	
大正 11.3.28	真壁郡下妻町		215	—	—	300	
大正 13.3.7	北相馬郡布川町	煙突の飛火	75	—	—	200	正午過ぎ発火午後 3 時頃まで風速 30m以上の風にあおられて風下 200 棟以上一物も残さず焼失
大正 14.5.4	水戸市	取灰	80		3	80	風速 8mにて火元向井町より北東に延焼
昭和 2.2.13	東茨城郡河和田町	取灰	70	—	—	1,200	字巡見から出火、北西の烈風にあおられ巡見商店建物を瞬間に焼失
昭和 4.3.14	新治郡石岡町		587	—	—	3	午後 7 時 30 分頃中町より出火烈風のため隨近の町に延焼し翌 4 日 4 時頃破壊消防により鎮火した。これにより石岡町の 1/5 を焼失。目抜き通りは全滅
昭和 4.3.24	稻敷郡木原町	かまど	96	1	1	200	大字木原より出火西烈風のため手の下しようがなく大火となる。
昭和 15.2.29	久慈郡太田町	火鉢	67	21	不明	不明	午後 1 時 30 分頃木崎 1 丁目より出火午前 4 時頃鎮火
昭和 22.4.25	東茨城郡石塚町	子供の弄火	158	—	1	5	午前 11 時 50 分田町より出火南の風により猛火となり午後 3 時 30 分鎮火
昭和 15.5.15	真壁郡下館町	煙草の吸殻	119	1	—	12,200	稲荷町日活館より午前 1 時 10 分出火用水工事中のため一滴の水もなく大火となり午前 5 時鎮火
昭和 22.4.21	行方郡潮来町	煙突の飛火	114	—	—	—	下町一丁目より出火

年月日	市長村名	原因	焼失戸数	死者	傷者	損害額(千円)	状況
昭和 24. 4. 29	那珂郡那珂湊町	炊事の不始末	1, 210	—	6	135, 774	明神町より出火おりからの南西から風にあおられドラム罐が膨張爆発し大火となる。
昭和 22. 4. 29	久慈郡金砂郷村	子供の弄火	114	—	—	8	午前1時30分頃出火烈風のため猛火となり消火の方法無く大火となる。
昭和 26. 2. 25	那珂郡大宮町	不明	72	—	—	78	町の中心部より出火、四方に広がり午前5時30分鎮火この火災で大宮地区警察署常陽銀行大宮支店焼失
昭和 27. 1. 26	真壁郡上妻村	取灰	129	—	—	5	取灰の不始末により出火 3時間燃え続け鎮火
昭和 31. 4. 21	下館市	たばこ	91	—	—	139	
昭和 32. 3. 21	東茨城郡常北町	不明	96	—	—	22, 040	
昭和 39. 3. 24	結城郡八千代村	マッチ	99	—	—	34, 615	子供の火遊びにより出火
昭和 45. 3. 22	高萩市下君田	マッチ	48	—	—	38, 671	子供の火遊びにより大字下君田地区から出火異常乾燥注意報発令中につき大火となる。
昭和 45. 12. 26	水戸市泉町2丁目	ガス炊飯器	2	2	18	1, 819, 070	泉町中央ビル地下から出火 7時間30分燃え続け鎮火
昭和 48. 11. 27	石岡市東大橋	暖房用ダクト	4	—	—	1, 196, 247	石岡精工時計組立工場内暖房用ダクトの伝導過熱により出火約5時間燃え、工場、更衣室等2棟全焼、2棟部分焼し鎮火
昭和 50. 12. 19	日立市弁天町	不明	1	3	78	13, 585	クリスマスツリーから瞬間に燃え、多数の死傷者を出し半焼して鎮火
昭和 55. 4. 24	岩井市	溶接機	1	—	—	792, 880	溶接作業中の火花が発砲スチロールに落ち出火、大量の電気製品(テレビ)を焼失し半焼して鎮火
昭和 59. 2. 20	筑波町	不明	1	—	4	1, 770, 061	8時18分頃段ボール製造業工場内資材倉庫から出火段ボール等を焼失 22日15時鎮火
昭和 60. 1. 18	竜ヶ崎市	不明	2	—	—	413	機械部品製造業工場から出火、油がしみこんでおり火の廻りが早かった。
昭和 60. 3. 30	筑波郡伊奈村		1	4	—	11, 031	妻が放火自殺をはかり出火時8名が家にいたが2名が逃げおくれて1名は救助に向かい煙にまかれて死亡
昭和 61. 6. 3	取手市	電気炉	5	—	2	164, 439	電気炉の灯油がもれ温度ヒーターに引火し火元の複写機製造所を全焼する。
昭和 62. 1. 11	江戸崎町	不明	2	—	—	121, 867	工業用プラスチック製造工場の敷地内に野積みされていた製品が約10万個焼失した。
昭和 62. 3. 17	境町	配線	1	—	—	117	工場の電源附近より出火、スチロール、機械、その他を焼失した。
昭和 62. 8. 11	大宮町	配線	1	—	—	103, 442	縫製工場の配線部分から出火、製品などを焼失した。

年月日	市長村名	原因	焼失戸数	死者	傷者	損害額(千円)	状況
昭和 62.12.4	千代田村	工業用炉	1	—	—	116,507	金属製造工場の工業用炉より出火。
昭和 63.3.3	友部町	たき火	5	—	—	419,562	たき火の火の粉から出火。工場の機械等を焼失した。
昭和 63.11.6	波崎町	冷蔵庫	1	—	—	235,318	冷蔵庫の扉付近より出火し商品などを焼失した。
昭和 64.1.1	那珂湊市	電燈	5	—	—	103,270	作業所の電燈が落下し、床の綿くずから出火した。
平成 3.3.7	常陸太田市 日立市	不明	—	—	—	99,201	元日夕方に発生したこの山火事は、3日まで燃え続き、約 52ha を焼失した。
平成 3.3.7	日立市	不明	26	—	—	404,147	3月7日に発生したこの山火事は、8日午後まで燃え続き約 217ha を焼失、26棟に延焼した。
平成 3.6.21	取手市	不明	5	4	—	34,777	理容店で、何らかの火により LPG が爆燃、親子 4 名が焼死した。
平成 4.4.29	大子町	不明	—	—	—	25,187	4月29日に発生したこの山火事は、30日朝まで燃え続き約 23ha を焼失した。
平成 4.6.16	守谷町	不明	31	3	58	340,339	花火工場が突然爆発炎上し、敷地内の作業場等 15 棟、周辺住宅 16 棟を焼失、工場従業員 3 名が焼死した。
平成 5.2.26	三和町	不明	2	—	—	428,681	倉庫から出火、毛皮製品多数を焼失。
平成 5.3.29	大子町	たばこ	6	—	—	57,330	たばこの火の不始末により食堂から出火、駅前市街地のため 6 棟が全焼した。
平成 5.9.1	日立市	火花	5	—	1	64,364	タンクローリーが運転を誤り横転、漏れたガソリンが側溝に流れ込むとともに引火し、民家 5 棟が全半焼した。
平成 6.8.3	守谷町	不明	1	—	—	134,853	倉庫から出火、精密部品を焼失した。
平成 6.11.8	千代田町	不明	1	—	4	135,072	工場から出火、塗装用の特殊な機械を焼失した。
平成 7.8.16	北茨城市	不明	1	—	—	475,976	プラスチック工場から出火、工場内のプラスチック等約 30t が焼失。これにより常磐道が一時通行止めとなる。
平成 7.10.27	笠間市	不明	13	—	2	247,540	木材加工場から出火、市街地のため 13 棟が全半焼した。
平成 8.2.4	真壁町	不明	—	—	1	2,037	2月4日に発生したこの山火事は、ヘリコプター4機により空中消火を行い、5ha を焼失して 5日の夕方に鎮火した。
平成 8.2.7	阿見町	火ばち	7	1	2	90,338	応接間にある火ばちから周囲の段ボールに燃え移る。住宅密集地のため、7 棟が前半焼した。

年月日	市長村名	原因	焼失戸数	死者	傷者	損害額(千円)	状況
平成 8.9.2	小川町	不明	—	—	1	465,552	鶏舎から出火、鶏 18 万羽を焼失。
平成 9.2.26	七会村 桂村	放火の 疑い	—	—	—	7,064	2月 26 日七会村で発生したこの山火事は、隣接の桂村まで延焼、ヘリコプター3機により空中消火を行い、23ha を焼失、して 27 日午後に鎮火した。
平成 9.3.2	七会村	放火の 疑い	—	—	—	4,751	3月 2 日に発生したこの山火事は、ヘリコプター8 機による空中消火を行い、20ha を焼失、3 日午後に鎮火した。
平成 9.3.12	緒川村	焼却炉 の火の 粉	6	—	1	93,674	庭先でごみを焼却中、風にあおられ山に飛び火。ヘリコプター7 機により空中消火を行い、10ha を焼失して 7 日午前に前鎮火した。
平成 11.3.6	山方町	不 明	—	—	—	25,516	3月 6 日午後発生したこの山火事は、折りからの強風に煽られ延焼拡大し、ヘリコプター3 機により空中消火を行い、10ha を焼失して 7 日午前に鎮火した。
平成 12.10.2	牛久市	不 明	—	—	—	11,243	廃車両 5,000 台、タイヤ 15,000 本が延焼。「茨城県広域消防相互応援協定」に基づき 2 消防本部から薬剤等の補充をうけ、3 日午前に鎮火した。
平成 14.3.10	真壁町	不 明	—	—	—	7	3月 10 日午後加波山において発生したこの山火事は、ヘリコプター延べ 13 機により空中消火を行い、55ha を焼失して 1 日午後鎮火した。
平成 14.3.12	水府村 大子町	火災の 火の粉	—	—	—	1,911	3月 12 日男体山において発生したこの山火事は、ヘリコプター延べ 19 機により空中消火を行い、68ha を焼失して 15 日午前鎮火した。

第5表 消防本部・署・出張所所在地

平成22年4月1日現在

名 称	所 在 地	電話番号	郵便番号
水 戸 市 消 防 本 部	(S25. 5. 25 設置) 水戸市緑町2-1-2	029-221-0111 F029-221-0147 029-221-0117	310 - 0034
北 消 防 署			
飯 富 出 張 所	〃 飯富町5280	029-229-7322	311 - 4206
赤 塚 出 張 所	〃 赤塚1-2053-11	029-252-9246	311 - 4141
桜 の 牧 出 張 所	〃 河和田町3891-154	029-255-4471	311 - 4153
内 原 出 張 所	〃 内原町1394-1	029-259-7119	319 - 0315
城 里 町 出 張 所	東茨城郡城里町大字石塚955-5	029-255-7119	311 - 4303
南 消 防 署	水戸市城南1-7-4	029-231-0764	310 - 0803
城 東 出 張 所	〃 城東2-6-36	029-231-4058	310 - 0012
緑 岡 出 張 所	〃 平須町1828-246	029-241-4395	310 - 0853
住 吉 出 張 所	〃 住吉町45-6	029-248-0019	310 - 0844
常 澄 出 張 所	〃 大串町4098-2	029-269-5158	311 - 1115
日 立 市 消 防 本 部	(S25. 6. 1 設置) 日立市神峰町2-4-1	0294-24-0119 F0294-22-0119	317 - 0072
日 立 消 防 署			
西 部 機 関 員 派 出 所	〃 東河内町1947-4	0294-59-0119	311 - 0403
田 沢 出 張 所	〃 滑川本町5-13-20	0294-27-0119	317 - 0051
多 賀 消 防 署	〃 末広町1-1-3	0294-34-0119	316 - 0006
大 沼 出 張 所	〃 大沼町3-37-8	0294-53-0119	316 - 0022
臨 港 消 防 署	〃 久慈町1-3-18	0294-54-0119	319 - 1222
久 慈 出 張 所	〃 久慈町7-1-1	0294-52-5103	319 - 1222
北 部 消 防 署	〃 日高町3-22-15	0294-43-0119	319 - 1414
十 王 出 張 所	〃 十王町友部1590	0294-39-5479 F0294-39-6160	319 - 1304
土 浦 市 消 防 本 部	(S30. 4. 1 設置) 土浦市文京町1-46	029-821-0119 F029-825-3166	300 - 0045
土 浦 消 防 署			
南 分 署	〃 桜ヶ丘13-1	029-823-0119 F029-826-1565	300 - 0832
並 木 出 張 所	〃 西並木町3580-1	029-824-0119 F029-826-1567	300 - 0068
荒 川 沖 消 防 署	〃 中荒川沖町27-12	029-841-0119 F029-841-1344	300 - 1175

名 称	所 在 地	電話番号	郵便番号
新 治 消 防 署	〃 大畠46	029-862-4577 F029-862-5110	300 - 4111
神 立 消 防 署	〃 神立中央5-32-6	029-831-0119 F029-831-2706	300 - 0011
石 岡 市 消 防 本 部	(S24. 12. 5 設置) 石岡市石岡1-2-18	0299-23-0119 F0299-22-5895	315 - 0001
石 岡 市 消 防 署			
柏 原 分 署	〃 鹿の子4-5-3	0299-35-0119 F0299-35-0199	315 - 0005
愛 鄉 橋 出 張 所	〃 高浜1335	0299-26-0119 F0299-26-0199	315 - 0045
八 鄉 消 防 署	〃 柿岡291	0299-43-6491 F0299-43-6641	315 - 0116
山 崎 出 张 所	〃 山崎906-35	0299-28-9119 F0299-46-7313	315 - 0125
常 陸 太 田 市 消 防 本 部	(S40. 3. 7 設置) 常陸太田市山下町1693	0294-73-0119 F0294-72-3713	313 - 0013
南 消 防 署			
北 消 防 署	〃 中染町2818-1	0294-85-0119 F0294-85-0700	313 - 0212
里 美 出 张 所	〃 大中町1653	0294-82-3099	311 - 0505
高 萩 市 消 防 本 部	(S54. 4. 1 設置) 高萩市東本町3-11	0293-22-0119 F0293-24-3031	318 - 0014
高 萩 消 防 署	(H20. 4. 1名称変更)		
北 茨 城 市 消 防 本 部	(S43. 4. 1 設置) 北茨城市中郷町下桜井977-1	0293-42-0161 F0293-43-2690	319 - 1551
北 茨 城 市 消 防 署			
北 部 分 署	〃 関南町里根川13-10	0293-46-1919 F0293-46-2968	319 - 1712
笠 間 市 消 防 本 部	(S51. 2. 1 設置) 笠間市箱田2564	0296-73-0119 F0296-72-9910	309 - 1631
笠 間 消 防 署	(H18. 3. 19名称変更)		
友 部 消 防 署	〃 中央3-3-1	0296-78-0119 F0296-78-3232	309 - 1737
岩 間 消 防 署	〃 市野谷1542-18	0299-45-0119 F0299-45-0119	319 - 0208
取 手 市 消 防 本 部	(S43. 4. 1 設置) 取手市井野1264-1	0297-74-0119 F0297-74-1478	302 - 0011
取 手 消 防 署		0297-74-3264 F0297-72-3669	
戸 頭 消 防 署	〃 戸頭4-20-1	029778-2531 F0297-78-2532	302 - 0034
吉 田 消 防 署	〃 吉田545-1	0297-74-1119 F0297-74-1118	302 - 0007
柵 木 消 防 署	〃 柵木950-1	0297-83-1166 F0297-83-4413	300 - 1511
宮 和 田 出 张 所	〃 宮和田1782-1	0297-82-5119 F0297-82-5169	300 - 1514

名 称	所 在 地	電話番号	郵便番号
つくば市消防本部	(S49.4. 1 設置) つくば市春日1-9	029-851-0119 F029-852-1710 029-851-1691 F029-851-3973	305 - 0821
中央消防署			
豊里分署	〃 上郷607	029-847-8639 F029-847-8643	300 - 2645
桜分署	〃 金田2040-2	029-857-4150 F029-857-4724	305 - 0018
並木分署	〃 並木1-2-3	029-861-0123 F029-861-0136	305 - 0044
北消防署	〃 上沢3	029-867-2355 F029-867-2327	300 - 4246
筑波分署	〃 沼田645	029-866-0176 F029-866-0653	300 - 4353
南消防署	〃 觀音台1-25-3	029-838-0279 F029-838-0262	305 - 0856
茎崎分署	〃 小茎563	029-876-1089 F029-876-1784	300 - 1255
ひたちなか市消防本部	(H6.11. 1 設置) ひたちなか市笹野町2-8-1	029-273-0211 F029-275-0900	312 - 0018
中央消防署			
東消防署	〃 南神敷台7-1	029-263-7611 F029-263-4122	311 - 1244
西消防署	〃 田彦1428	029-274-0911 F029-271-2590	312 - 0063
常陸大宮市消防本部	(S48.4. 1 設置) 常陸大宮市姥賀町621	0295-54-0119 F0295-53-2041	319 - 2215
東消防署			
西消防署	〃 小舟3410-1	0295-56-2119 F0295-56-2856	319 - 2411
那珂市消防本部	(S44.4. 1 設置) 那珂市菅谷651-3	029-295-2111 F029-295-4663	311 - 0105
那珂市東消防署			
那珂市西消防署	〃 中里917-1	029-295-2111 F029-296-3338	319 - 2103
かすみがうら市消防本部	(S52.4. 8 設置) かすみがうら市上土田501 (H18.2.20名称変更)	0299-59-0119 F0299-59-3119	315 - 0057
西消防署			
東消防署	〃 宮倉2410-6	029-897-0119 F029-897-1326	300 - 0121
小美玉市消防本部	(S56.4. 1 設置) 小美玉市小川43-2 (H18.3.27名称変更)	0299-58-4541 F0299-58-1190 0299-58-4611	311 - 3423
小川消防署			
美野里消防署	〃 部室1199-41	0299-48-2266	319 - 0132
玉里消防署	〃 上玉里2956-4	0299-58-0555	311 - 3436
茨城町消防本部	(S47.10. 1 設置) 東茨城郡茨城町奥谷1923-4	029-292-1515 F029-292-8664	311 - 3156
茨城町消防署			

名 称	所 在 地	電話番号	郵便番号
大洗町消防本部	(S52.4. 1 設置) 東茨城郡大洗町磯浜6881-91	029-266-1119 F029-266-1776	311 - 1301
大洗町消防署			
東海村消防本部	(S47.6. 1 設置) 那珂郡東海村村松2124-11	029-282-2038 F029-287-2511	319 - 1112
東海村消防署			
大子町消防本部	(S44.4. 1 設置) 久慈郡大子町池田2626	0295-72-0589 F0295-72-5443	319 - 3551
大子町消防署			
阿見町消防本部	(S56.4. 1 設置) 稻敷郡阿見町若栗3337	029-887-0119 F029-888-0201	300 - 0333
阿見町消防署			
鹿島地方事務組合 消防本部	(S44.4. 1 設置) 神栖市溝口4991-5 (H21.4.1名称変更)	0299-96-0119 F0299-97-0119	314 - 0121
神栖市消防署			
大野消防署	鹿嶋市大字和707-4	0299-69-0119 F0299-69-0129	311 - 2215
鹿嶋消防署	〃 大字宮中4623-1	0299-82-0119 F0299-82-1040	314 - 0031
鹿島港消防署	神栖市東深芝13	0299-92-0119 F0299-92-7046	314 - 0103
波崎消防署	〃 波崎6611	0479-44-0119 F0479-44-1215	314 - 0408
土合分署	〃 土合本町2-9928-12	0479-48-0119 F0479-48-5119	314 - 0343
茨城西南地方広域市町村圏事務組合 消防本部	(S49.4. 1 設置) 古河市大字中田1683-9	0280-47-0119 F0280-47-0075	306 - 0053
古河消防署			
住吉分署	〃 古河797-1	0280-31-8626	306 - 0016
五霞分署	猿島郡五霞町大字元栗橋1887	0280-84-0628	306 - 0313
三和分署	古河市仁連2070-1	0282-76-1901	306 - 0125
下妻消防署	下妻市本城町2-22	0296-43-1551 F0296-44-6179	304 - 0064
八千代分署	結城郡八千代町菅谷1177-22	0296-48-1598	300 - 3572
千代川分署	下妻市宗道2095-2	0296-43-1642	304 - 0814
石下分署	常総市本石下4596	0297-42-6123	300 - 2707
上妻出張所	下妻市黒駒1043-8	0296-43-5957	304 - 0007
高道祖出張所	〃 高道祖4394-1	0296-43-2456	304 - 0031
坂東消防署	坂東市辺田644-2	0297-35-2129 F0297-36-0771	306 - 0632
寺久分署	〃 寺久373-4	0297-34-2104	306 - 0656

名 称	所 在 地	電話番号	郵便番号
猿 島 分 署	〃 山2730	0280-88-0400	306 - 0502
境 分 署	猿島郡境町422-6	0280-87-2992	306 - 0400
飯 島 出 張 所	坂東市幸田新田60-6	0297-35-8171	306 - 0604
七 郷 出 张 所	〃 矢作1159-4	0297-38-1661	306 - 0624
総 和 消 防 署	古河市下大野752-2	0280-92-3948	306 - 0204
上 大 野 出 张 所	〃 上大野1933-3	0280-98-2790	306 - 0201
筑 西 広 域 事 務 組 合 消 防 本 部	(S48.4. 1 設置) 筑西市直井1076	0296-20-0119 F0296-24-5444	308 - 0803
筑 西 消 防 署		0296-24-4504	
関 城 分 署	〃 上野1045-1	0296-37-2444 F0296-37-6144	308 - 0129
明 野 分 署	〃 倉持1123-1	0296-52-1581 F0296-52-2789	300 - 4515
協 和 分 署	〃 門井1976-1	0296-57-3479 F0296-57-4444	309 - 1107
川 島 出 张 所	〃 下川島771-1	0296-28-0119	308 - 0855
結 城 消 防 署	結城市みどり町2-3	0296-32-5145 F0296-32-7667	307 - 0004
南 出 张 所	〃 大木1138	0296-35-0930	307 - 0031
桜 川 消 防 署	桜川市西桜川2-29	0296-75-3592 F0296-76-1206	309 - 1213
真 壁 分 署	〃 真壁町山尾793	0296-55-2403 F0296-54-0758	300 - 4406
大 和 分 署	〃 羽田1000	0296-58-6851 F0296-58-6852	309 - 1242
常 総 地 方 広 域 事 務 組 合 消 防 本 部	(S52.4. 1 設置) 常総市水海道山田町808	0297-23-0119 F0297-22-3574	303 - 0031
水 海 道 消 防 署		0297-23-0911 F0297-23-3964	
北 出 张 所	〃 大生郷町2631-1	0297-24-0119 F0297-24-7182	300 - 2521
絹 西 出 张 所	〃 菅生町3129	0297-27-4751 F029727-4750	303 - 0044
守 谷 消 防 署	守谷市御所ヶ丘4-1-2	0297-46-0119 F0297-48-1981	302 - 0119
南 守 谷 出 张 所	〃 みずき野1-16-1	0297-20-0119 F0297-45-4813	302 - 0121
つくばみらい消防署	つくばみらい市福田759	0297-58-0111 F0297-58-0066	300 - 2341
谷 和 原 出 张 所	〃 加藤507-2	0297-25-3119 F0297-52-4041	300 - 2424
東 部 出 张 所	〃 台628-4	0297-52-1190 F0297-52-1175	300 - 2401
鹿 行 広 域 事 務 組 合 消 防 本 部	(S50.4. 1 設置) 鉾田市安房1418-15	0291-34-2119 F0291-32-4517	311 - 1504
鉾 田 消 防 署		0291-34-0119 F0291-32-4519	

名 称	所 在 地	電話番号	郵便番号
旭 出 張 所	〃 玉田1043-3	0291-34-4119 F0291-34-4120	311 - 1412
大 洋 出 張 所	〃 大藏1335-5	0291-34-5119 F0291-34-5118	311 - 2117
潮 来 消 防 署	潮来市大塚野1-13-2	0299-63-0119 F0299-63-3119	311 - 2426
行 方 消 防 署	行方市小幡1101-38	0291-35-0119 F0291-35-1119	311 - 1715
玉 造 出 張 所	〃 浜102-2	0299-36-2799 F0299-36-2798	311 - 3505
麻 生 出 張 所	〃 麻生3339-1	0299-80-6119 F0299-80-6120	311 - 3832
稻敷地方広域市町村圏事務組合 消 防 本 部	龍ヶ崎市3571-1 (S50.4. 1 設置)	0297-64-3743 F0297-64-3746	301 - 0837
龍 ケ 崎 消 防 署	〃 1759	0297-62-5131 F0297-62-5138	301 - 0822
西 部 出 張 所	〃 駒柴町1区23-2	0297-66-0119 F0297-66-8473	301 - 0007
河 内 出 張 所	稻敷郡河内町片巻1742	0297-86-2652 F0297-86-3192	300 - 1404
利 根 消 防 署	北相馬郡利根町布川2073	0297-68-3755 F0297-68-8331	300 - 1622
牛 久 消 防 署	牛久市栄町4-1	029-873-0119 F029-873-4194	300 - 1233
東 部 出 張 所	〃 久野町798-1	029-875-0119 F029-875-0219	300 - 1288
江 戸 崎 消 防 署	稻敷市江戸崎乙472	029-892-1238 F029-892-1239	300 - 0504
桜 東 分 署	〃 上須田355-1	0299-79-3720 F0299-79-3726	300 - 0737
新 利 根 出 張 所	〃 柴崎7427-3	0297-87-3693 F0297-87-3594	300 - 1412
美 浦 出 張 所	稻敷郡美浦村信太2618-1	029-885-0164 F029-885-5422	300 - 0414

設 置 別	設 置 数
消 防 本 部	26
消 防 署	65
分 署	24
出 張 所	40
計	155 (129) () 内は本部を除く

茨城県の消防本部の状況

凡 例

-  単独消防本部
-  組合消防消防本部
-  委 託

平成22年4月1日現在

